

第42回蒲郡市地域公共交通会議 議事録

1	日時	令和6年6月26日（水）	午後1時～2時15分	
2	場所	蒲郡市役所	北棟集会室	
3	出席者	委員	愛知工科大学機械システム工学科教授	村上新
		委員	名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科教授	松本幸正（欠席）
		委員	愛知運輸支局	宮川貴彰
		委員	愛知県都市整備局交通対策課	石屋義道 （代理 吉野敬太）
		委員	総代連合会会長	藤田幸三
		委員	形原地区公共交通協議会	天野忠則
		委員	東部地区公共交通協議会	横田幸吉
		委員	西部地区公共交通協議会	永島幹啓
		委員	三谷地区公共交通協議会	小田勝一
		委員	大塚地区公共交通協議会	小林正敬
		委員	西浦地区公共交通協議会	尾崎博敏
		委員	蒲郡市身体障害者福祉協会	神田元治（欠席）
		委員	蒲郡市老人クラブ連合会	鈴木香代子
		委員	蒲郡市社会福祉協議会	鈴木良一
		委員	蒲郡市小中学校PTA連絡協議会	柴谷武志（欠席）
		委員	NPO法人ブックパートナー	新井麻利子
		委員	蒲郡市ボランティア連絡協議会	山本なおみ
		委員	蒲郡市子ども会連絡協議会	坪井英幸
		委員	蒲郡商工会議所	小澤素生 （代理 青木宣貴）
		委員	蒲郡市観光協会	杉山和弘（欠席）
		委員	名鉄バス株式会社	大野淳
		委員	豊鉄タクシー株式会社	長縄則之
		委員	株式会社かねー自動車	黒木成美
		委員	名古屋鉄道株式会社	高井勇輔 （代理 和夢田浩）
		委員	公益社団法人愛知県バス協会	小林裕之
		委員	愛知県タクシー協会	深谷克巳
		委員	愛知県交通運輸産業労働組合協議会	壁谷政志 （代理 河田則夫）
		委員	愛知県蒲郡警察署	松井晴一
		委員	東三河建設事務所	奥谷敦史
		委員	蒲郡市長	鈴木寿明

委 員	蒲郡市市民生活部長	大森康弘
事務局	蒲郡市交通防犯課長	磯貝友宏
	蒲郡市交通防犯課係長	伴文明
	蒲郡市交通防犯課主事	石川雄策
	地域公共交通計画推進事業受託事業者	三菱ＵＦＪリサーチ&コンサルティング株式会社 １名

4 議題

- (1) 開会挨拶
- (2) 委員紹介及び役員の指名について

5 報告事項

- (1) 令和５年度公共交通の状況について・・・・・・・・・・【資料１】
- (2) 蒲郡市地域公共交通計画事業進捗について・・・・・・・・・・【資料２】
- (3) 蒲郡市地域公共交通ネットワーク再編検討調査報告について・・・・・・・・・・【資料３】
- (4) 東三河地域公共交通利用促進イベントの実施について・・・・・・・・・・【資料４】

6 協議事項

- (1) 令和５年度蒲郡市地域公共交通会議決算について・・・・・・・・・・【資料５】
- (2) 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金について・・・・・・・・・・【資料６】

7 その他

8 議事内容

(1) 開会

・ 出席委員が２７名であり、定足数に達しているため、蒲郡市地域公共交通会議設置要綱第７条第２項の規定により会議が成立すること、本日の会議が公開となっており、傍聴を希望される方がいることが事務局より報告された。

(2) 議題

ア 開会挨拶

蒲郡市長より、公共交通は通勤や通学、地域住民の足、観光客の移動手段としてなくてはならないと考えている。名鉄西尾・蒲郡線については、令和８年度以降の運行継続の約束が交わされていないが、移動手段として欠かせないものと理解している。今後も関係者と検討を重ね、ネットワークの検討に一定の報告を出していきたい。

蒲郡市は市制 70 周年を迎えており、「愛し愛され蒲郡」をキャッチフレーズにさまざまな記念事業を行う。未来に対して何ができるか、守るべきところは守り、変えるべきところは変える、そのような節目の年にしたいと考える、とのあいさつがあった。

イ 委員紹介及び役員の指名について

委員紹介について、机上配布の配席表にて代える。

蒲郡市地域公共交通会議設置要綱第５条第２項により蒲郡市長が会長に就任、続けて会長より副会長に大森委員、座長に村上委員、監事に藤田委員と天野委員を指名したことを報告。また、要綱第６条第３項に基づき座長である村上委員を議長に指名。

議長より本日の議事録署名人として2名の委員が指名された。

(3) 報告事項

ア 令和5年度公共交通の状況について

- ・ 事務局より資料1に基づいて報告が行われた。

〔質 疑〕

なし

イ 蒲郡市地域公共交通計画事業進捗について

- ・ 事務局より資料2に基づいて報告が行われた。

〔質 疑〕

(委 員)

- ・ 高齢者割引タクシーの利用者数がわずかに減少したとあるが原因について何が考えられるか、理由等について何かあれば教えていただきたい。

(事務局)

- ・ 数値的な根拠については確認できていないが、コミュニティバスの拡大により利用者が増加した結果、タクシー利用が落ち着いたのではないかと前向きに捉えている。

(委員)

- ・ 誤字の修正をお願いします。資料2ページの5、6行目について、タクシー事業であるので、「乗合」でなく「乗用」の間違いでないか。

(事務局)

- ・ 修正させていただく。

ウ 地域公共交通ネットワーク再編検討調査報告について

- ・ 事務局より資料3に基づく報告が行われた。

〔質 疑〕

なし

エ 東三河地域公共交通利用促進イベントの実施について

- ・ 事務局より資料4に基づく報告が行われた。

〔質 疑〕

なし

(4) 協議事項

ア 令和5年度蒲郡市地域公共交通会議決算について

- ・ 事務局より資料5に基づく説明が行われ、全会一致で承認された。

〔質 疑〕

なし

イ 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金について

- ・ 事務局より資料6に基づく説明が行われ、全会一致で承認された。

〔質 疑〕

なし

(5) その他

(委 員)

- ・ 各地区協議会の代表者と会合を行い、課題など話したいと考えている。各地区にとって参考になると思うので、会議を開いていただきたい。

(事務局)

- ・ しばらく会議を開けていなかった。各地区での運行が始まりしばらく経っているので改めて機会を設けたい。

(市 長)

- ・ 事業進捗について、自己評価で「○」の自己評価と報告したものも、満足するものではなく、さらに利便性を向上させるなど課題のある物と認識している。
- ・ コミュニティバスの協議提案について感謝申し上げる。
- ・ ネットワーク再編検討調査について、調査で終わってはいけない、調査報告した内容を基にここから議論が始まるということを皆様にもお願いしたい。
- ・ 交通事業者とともに、両者ウィンウィンで市民の生活の足として公共交通の体制を整えていける公共交通会議としていきたい。

(事務局)

- ・ 次回の地域公共交通会議について、12月10日14時30分からを予定、正式な開催案内を後日送付するとの連絡を行い会議は終了した。